

九十歳。何がめでたい (2024)

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 99分

初公開日 2024/06/21

公開情報 松竹

映倫 G

【解説】

佐藤愛子のベストセラー・エッセイを草笛光子主演で映画化したコメディ・ドラマ。断筆宣言をした直木賞作家・佐藤愛子と、彼女にエッセイを書いてもらいたい中年編集者の攻防の行方をコミカルに描く。共演は唐沢寿明、藤間爽子、木村多江、真矢ミキ。監督は「老後の資金がありません!」「そして、バトンは渡された」の前田哲。

断筆宣言をして作家生活から引退した90歳の佐藤愛子。締め切りと無縁ののんびりとした生活を満喫するはずが、張り合いのない日々には心は塞ぎ込むばかり。そんなある日、昭和気質で今や会社でも家でも肩身の狭い思いをしているベテラン編集者の吉川真也が連載エッセイの企画を携え、愛子のもとを訪れる。けんもほろろに追い返す愛子だったが、吉川はめげることなく毎回菓子折り持参で愛子詣でを繰り返す。愛子の娘・響子と孫の桃子は、吉川のしつこさに呆れつつも、彼の相手をしている愛子が心なしか元気を取り戻していることに気づき、2人の攻防を温かく見守っていたのだったが…。

【クレジット】

監督	前田哲
企画・プロデュース	岡田有正
企画	古賀誠一 石塚慶生
プロデューサー	近藤あゆみ 山田大作
原作	佐藤愛子
脚本	大島里美
撮影	山本英夫
視覚効果	豊直康
美術	安藤真人
衣裳	立花文乃 市原みちよ
編集	早野亮
音楽	富貴晴美
音楽プロデューサー	溝口大悟 笹原綾

『九十歳。何がめでたい』『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』（小学館刊）

(草笛光子)

主題歌	木村カエラ	Kaela Kimura	『チーズ』
照明	小野晃		
録音	加藤大和		
装飾	松田光畝		
ヘアメイク	宮内三千代 中田マリ子		(草笛光子)
サウンドエフェクト	小島彩		
スクリプター	杉本友美		
助監督	久保朝洋		
出演	草笛光子 唐沢寿明 藤間爽子 片岡千之助 中島瑠菜 オダギリジョー 清水ミチコ LiLiCo 宮野真守 石田ひかり 三谷幸喜 木村多江 真矢ミキ	LiLiCo	佐藤愛子 吉川真也 杉山桃子 水野秀一郎 吉川美優 テレビの修理業者 海藤ヨシコ 美容師 倉田拓也 総合病院の窓口女性 タクシー運転手 吉川麻里子 杉山響子